

様式1（第8条関係）

<環境管理システム 令和7年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 グローバル推進課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・なるべく印刷しない ・Web会議や対面でのMTGでも画面共有を行うことで紙資料を削減する ・室内の情報共有はメール添付で行う ・資料等の共有はPC上で行う ・室内のコピー用紙の在庫は必要最低限にし、裏紙に出来るものは捨てずに再利用する ・印刷の際に印刷設定を必ず確認し無駄な印刷をなくす（モノクロ・2アップにする） ・教員・学生から徴収する資料等はデータで保存する	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・消耗品の発注は必要性を今一度検討する ・消耗品の発注の際、廃棄物の少ない商品・リサイクル商品を検討する（例：カートリッジ式のペン） ・不要となった片面印刷物はメモ用紙にする ・ゴミの分別を徹底する ・飲み物は、マイボトル・マイコップで飲む ・パンフレットや案内をできるだけデジタル化し、紙版が必要な場合は実績に基づいた部数のみ印刷する	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・グリーン商品を選んで購入する ・消耗品は購入の際は再利用品や、YCUnetの再利用物品コーナー等を確認する	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・こまめに電気を消す ・対応時間外の窓口等、利用しないスペースの電気を消す ・入口の風除室の扉をこまめに閉め、外気温の影響を少なくする ・冷暖房の温度は適切に設定し、気温に合った服装を各自心掛ける。温度調整は窓の開閉も適宜活用する	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
学生への参加機会の提供	より多くの学生に留学の機会を提供する。	・説明会やHPなどで海外留学に関する情報を発信する ・提携校の拡充により交換留学先を確保する ・WebのFAQ（よくある質問）ページを拡充することで、問い合わせを減らし業務負担を削減する	4.3 	
外国人留学生の受入	日本での研究を希望する学生に教育の機会を与える。	・国費留学生制度等を通じてアジア・アフリカを含む多様な地域からの外国人留学生の継続的な受入れ検討を行う	4.3 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式 1 （第 8 条関係）

<環境管理システム 令和 7 年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 企画財務課企画財務担当

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当 S D G s 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和 6 年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面 N－up 印刷又は裏紙で N－up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・課内での打合せ等の際は、資料を印刷せず、モニター共有やPC持ち込みを徹底する	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和 6 年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 - プラスチック ごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する - 不要品：再利用コーナー等を活用する - ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・再利用物品の活用 ・ 5 R の意識醸成	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・グリーン購入について、周知と徹底をする	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和 6 年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・ブラインドの使用 ・エアコン使用時の扇風機の併用 ・季節に合わせた服装での執務	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当 S D G s 目標ターゲット	振り返り
備品・物品管理	各所管で不要となった物品は、再利用するなど、物品の購入を必要最低限に抑える。	・安易に物を購入せず、再利用物品の積極的な活用を推進する	12. 2 	
会議の運営	会議や上局説明等の運営に係るコピー用紙の使用を最小限に抑える。	・ノートPC、タブレットの使用 ・TVモニターの使用 ・紙配付資料の削減	7. 1 12. 2  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・資料の事前送付、会議や打合せ時の画面共有 ・課内MTGでのTeams活用	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・個人情報を含む資料はシュレッダー、それ以外は環境整備チームへ依頼	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・管理職による定例決裁簿の定期的な確認	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・昼休みの消灯 ・ブラインド使用による、執務室内温度上昇の防止（夏季） ・PC省電力設定の徹底（離席時のスリープ、画面電源オフの設定）	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
消耗品、備品等の購入量削減による廃棄物減量	物品購入時に購入以外の方法を検討し、購入する場合は、必要最小限の数量にする。	・クリアファイルやガチャ玉などは購入せずに再利用品を積極的に活用 ・使用頻度が少ないものは、他部署から借りることができないか検討 ・消耗品や備品の購入時には、必要性和必要量を十分検討	12.2 	
広報物の制作にかかる紙使用量の削減	各種広報物の印刷部数の最小化及び制作部数の適正化により紙の使用量を削減する。	・デジタル媒体の積極的な活用 ・過去の配付実績などを参考にした印刷部数、制作部数の最小化	12.2 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

<環境管理システム 令和 7 年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 ICT推進課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当 S D G s 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和 6 年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面 N-up 印刷又は裏紙で N-up 印刷を検討 ・Web 会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・打合せは電子ファイルをモニタに表示して実施する運用を継続し、外部事業者に対しても紙資料の持参を控え、電子ファイルを用いた打合せを実施するよう依頼する	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和 6 年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・故障機器から再利用可能な部品を取り外し、必要時に活用できるよう保管する	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入 100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・原則としてグリーン購入の適合品を購入する	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和 6 年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明の LED 化を推進する 【各取り組み】 ・情報機器は常時稼働することが多いため、スペックに差がない場合は省電力製品を選定する	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当 S D G s 目標ターゲット	振り返り
電力使用量の削減	使用頻度が少ない PC の台数を削減し、電力使用量を削減する。	・実習室 PC の台数を削減し、電力使用量を削減する	7. 3 	
使用しなくなったモニタの再利用	再整備等で機器更新・入替で使えなくなったモニタを再利用する	・職員用事務 PC の増設モニタとして再利用する	12. 5 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

<環境管理システム 令和7年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 総務課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取組み】 ・印刷時は必要最小限にとどめ、設定を十分確認しミスプリントを防止する ・事前の資料共有や各自のパソコンを持ち寄るなど工夫をする ・紙業務をデータ業務に引き続き移行させるようにする	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取組み】 ・再利用コーナーを活用するなどして、不要備品を有効活用する ・備品類が壊れた場合は、極力修理して使う ・粗大ゴミに出す際に、利用できるものは再利用コーナーに回すよう促す	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取組み】 ・購入担当者がグリーン製品であることを確認、検討して購入する	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取組み】 ・扇風機の効率的な使用により、エアコン使用を抑える ・年間を通じて「クールビズ」「ウォームビズ」など、過度な冷暖房に頼らず快適に過ごす工夫をする ・就業前、昼食時は消灯する ・学内の照明をLED化し、電力の使用量を抑える	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
ワークライフバランスの推進等による省エネルギーの取り組み	チームで効率的に業務を進めることにより、ワークライフバランスの推進と省エネルギーを両立する。	・業務時間後は使用しない箇所の照明を消し、空調の使用を極力抑制するとともに、休憩時間中に来客がない場合は照明を消灯する	12 	
広報物の制作・校正等にかかる紙使用量の削減	各種広報物の制作や校正作業に必要な印刷部数の最小化及び制作部数の適正化により紙の使用量を削減する。	・デジタル媒体等を活用し、校正作業時の印刷部数を減らす ・過去の配付実績などを参考に制作ページや部数を必要最小限に抑える	12. 2 	
コンプライアンスの推進	教職員のコンプライアンス意識の向上を図る。	・「コンプライアンス・マインド」「コンプライアンス研修」について、内容等を工夫するとともに受講勧奨を行い、受講率を高める	16. 5 16. 6 	
省エネの推進	省エネを推進し、電力使用量を抑える。	・機器導入には省エネタイプの商品を使用する ・使用していない教室の空調や電気を削減できる仕組みを他部署と連携し構築する	7. 3 12. 2  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1（第8条関係）

<環境管理システム 令和7年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 人事課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上司説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N－up印刷又は裏紙でN－up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・裏紙の使用を促進する	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・半年に1度大掃除を行い、不要品を整理する。まだ使えそうなものについては再利用コーナーに出品する。	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・課内での周知徹底	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・サーキュレーターを活用する等して、空調が執務室内全体にいきわたるよう工夫する ・ブラインドを降ろし直射日光を遮断する（夏季） ・季節に合わせて快適に業務を行える服装を各自用意する	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
育児・介護制度の利用促進	教職員が育児・介護制度を利用しやすい職場環境を整える	・「男性教職員の3日から8日の出産・育児に係る有給休暇」の対象職員全取得を目指し、各職場で管理職からの周知が徹底されるよう働きかける。また人事課からも全教職員に向けた周知を引き続き行っていく。 ・介護離職防止に向け、制度について周知を徹底する	5. 4 8. 5  	
働き方の見直し	超過勤務の縮減や休暇制度の利用促進により誰もが働きやすい職場環境を整える。	・大学部門において、在宅型テレワークによる柔軟な働き方の更なる促進・継続を行う ・出退勤管理システムや法人ニュース、メール等で休暇の計画的な取得を呼びかける	4. 4 8. 5  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1（第8条関係）

<環境管理システム 令和7年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 金沢八景キャンパス教育推進課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取組み】 ・会議資料のデータ配信、本資料及び回収資料等については持参または回覧等により用紙削減を図る ・紙起案から電子起案へ移行可能なものについて検討する	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 ・プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する ・不要品：再利用コーナー等を活用する ・ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取組み】 ・文具、備品等の再利用活用を積極的に行う	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取組み】 ・事務室内や倉庫の整理整頓を行い、必要最低限の物品を購入する	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取組み】 ・PCやコピー機の待機時省電力機能を設定する ・離席の際はモニター等の電源オフを心がける ・テレワークでの退勤時はリモート切断だけでなく、PC電源まで落として業務を終了する ・ブラインドの効果的利用	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
啓発への協力	海洋都市横浜うみ協議会での活動を通じ、海における環境保護活動に協力する。	【各取組み】 ・海洋環境問題に関する講座開催、行事参画	4. 7 14. 3  	
教育・啓発	授業におけるSDGsとの関連の可視化を行う。	【各取組み】 ・授業計画（シラバス）に授業内容と関連するSDGs項目を掲載	4. 4 8. 8 10. 2   	
職員の働きがいの向上	年間10日以上の有給休暇の取得および夏季休暇取得の促進を行う	【各取組み】 ・窓口閉室日などを設け、有給休暇の取得促進を行う	8. 8 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1（第8条関係）

<環境管理システム 令和7年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 教育推進課 鶴見キャンパス担当

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・印刷時の必要性の再確認を徹底 ・会議のオンライン化による紙資料配付の廃止 ・情報共有にはメールを積極的に活用	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 ・プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する ・不要品：再利用コーナー等を活用する ・マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・不要物品のキャンパス内での再利用促進 ・耐用年数の長い新規設備の購入	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・グリーン購入調達率100%を目指す	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・退室時の空調、照明の消し忘れ防止の啓発 ・老朽化した機器の更新による省電力化 ・軽装勤務を推進し、空調を過度に使用しないように心がける	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
教育・啓発	廃棄物・電力使用量等の積極的な削減に取り組むよう啓発する。	【各取り組み】 ・教育・研究活動を通じて、ごみの分別・節電等について啓発を行う ・キャンパス内でメールなどを活用し、定期的に周知を行う	7.3 	
施設管理・修繕等	環境に対する負荷の削減 工事等において環境に対する配慮ができていくようにする。	【各取り組み】 ・工事期間の可能な範囲での短縮により、トラックの使用頻度の削減を目指す ・環境負荷の低い機器の導入を行う	14.1 15.1  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N－up印刷又は裏紙でN－up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・課内での資料共有は、Teamsのグループチャットやメール添付で行う ・定例会議の事前説明資料や当日会議資料はZoom等を活用し、紙資料の配布を削減する ・カラーコピーは原則禁止。グラフ等を活用する場合は、白黒でも見やすい資料作りを行う。 ・個人情報の記載がないこと等確認のうえ、裏紙を積極的に利用する ・学生が参加するセミナーやイベントで使用する資料のデジタル化を進める	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・フードロス品を学内で配布する際に排出されるゴミ（その場で食べる菓子の包装等）の分別や捨て方について、学生向けに啓発を行う ・同じ物品を購入する際は、リフィルタイプがないか、確認する ・クリアファイル等事務消耗品の再利用に取組む ・他部署で発生した不要備品等の再利用を進める	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・グリーン購入の徹底を図る	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・こまめに冷暖房等の設定温度や風量の変更及び運転・停止、廊下の消灯等を行う	7.3 12.2  	

所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
学生への啓発・指導	環境に配慮した取組・行動を学生へ啓発・指導する。	・施設利用後、速やかに照明の消灯、空調の停止等を行うよう、節電への取組を学生に対し指導する ・環境に配慮した取組を行う企業等の情報について、キャリア支援センターに配架しているビジネス誌や新聞等の閲覧機会の提供により、学生へ啓発を行う	7.3 12.2 4.3   	
学生と連携したSDGsの取組	学生と連携し、学内の更なる環境向上を図るとともに、SDGsの必要性を広めるため、学食におけるサステナブル・シーフードの活動を継続的に支援する。	・学生団体が企画し、実現した学食におけるサステナブル・シーフードの活動について、主に生協理事を務める職員が令和7年度の安定的な実施をサポートする。なお、サステナブル・シーフードに関する認証費用については、学生団体が大学及び後援会に申請する課外活動補助金費用から支払う予定である。	12.8 14 17   	
フードロス削減の取組	学生向けにフードシェアを実施し、フードロス削減を推進する。	・関係機関・団体から寄附された食料品を全学生向けに年3回配布する ・賞味期限が近い等の理由で廃棄予定の食料品を、年3回以外にも年間を通じて積極的に受け入れ配布することで、フードロスの削減を併せて進める	1.5 2.1 12.3 12.5 17    	
海洋問題への取組	コンタクトレンズのケース(プリスター)を回収し、海洋プラスチック問題の解決の一端とする。	・株式会社シードと連携し、コンタクトレンズのケース(プリスター)を回収している学生団体「Clover」の活動を支援する	12 14 17   	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当 S D G s 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和 6 年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面 N－up 印刷又は裏紙で N－up 印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・引き続きテレワークやオンライン会議を併用し、学内での紙資料の利用頻度を下げる	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和 6 年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・コピー用紙の包み紙を別の用途で再利用する	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例裁発簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・経理担当だけではなく、課内全員でグリーン購入の意識を持つためにも、しっかりと環境管理研修を行う	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和 6 年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・月曜日を定時退勤日として課内に呼びかけ、電気使用量の減少に取り組む	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当 S D G s 目標ターゲット	振り返り
廃棄物削減と正しい分別方法を守る	ごみの排気量を減らすことを意識し、廃棄する場合は正しい方法で行うことを課内で徹底する。	・ゴミ削減に向けて、引き続きマイボトルの取り組みや、一度使用した封筒や資材の再利用をする ・ペットボトルは潰して捨てるなどのルールを課内で再度共有し、正しい廃棄の徹底を行う	12. 2 	
季節に応じて環境に配慮した対応を行う	冷暖房だけに頼らず、省エネルギーな方法で快適な室温が保てるよう取り組む	・夏は冷房の温度が低すぎないか注意しながら使用する。また、テレワークや超過勤務の抑制を通して、電気の使用量削減にも配慮する。 ・気泡緩衝材を窓のサッシなどに使用し、室温調整を試みる	7. 3 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

所管部署名 保健管理課

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・コピー機背面の壁に前年度比を含めた月別使用枚数を掲示し、視覚化により削減意識を高める ・会議資料、議事録等はデータで共有する	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 ・プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する ・不要品：再利用コーナー等を活用する ・ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・文房具等の消耗品在庫の定期的な整理整頓を実施し、適正量を管理する	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・グリーン購入の徹底について、引き続き課内ミーティング時に定期的に周知する	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・面談室、処置室、診察室、打合せスペース、窓口側事務室スペースは使用時のみ点灯する ・感染対策として換気を適宜行いつつ、夏は涼しい素材の衣服の着用、冬はひざ掛け等を使用するなど、各自で調整をしながら冷暖房は効率的に使用する	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
薬品在庫管理	・医薬品の漏えい、排水による汚染を起こさない。	・保健室内の医薬品在庫の棚卸を年2回定期的に実施し、適正在庫を管理する	14. 1 	
受動喫煙防止	・キャンパス内敷地内全面禁煙は周知徹底されているが、啓発は継続する。	・保健管理センターニュースや関連ポスター(世界禁煙デー・禁煙週間等)の掲示による情報発信を行う ・学内の安全衛生委員会、各種会議等で周知する	3. a 11. 6  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・会議のオンライン実施を促進し、昨年度に引き続き、資料のペーパーレス化に取り組む	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。 3Rから5Rへ意識を向ける。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・受入れ不要と判断した寄贈資料について、適時古本募金、古本売却等行うほか、当館で除籍された資料についても、状態に応じて売却を検討し、資源の利活用へつなげる	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適用品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・消耗品Web購入サイト「たのめーる」での商品検索にはグリーン適合にチェックを入れデフォルト設定とする	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・窓開け、サーキュレーターでの温度調整の促進 ・図書館内及び館外実習室の照明の節電、夏季休業期間等の実習室プリンターの待機電力の節電実施	7. 3 12. 2 	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
図書館DXの促進	コンテンツの充実化やオンライン化したサービスの継続・見直しを図ることで、図書館サービスのDX化を促進し、サービスの効率化や質的向上を図る。	・AIチャットボットによる質問対応の充実 ・学外者向け郵送貸出サービスの継続・見直し ・オンライン申請の継続・見直し ・ICタグ化の検討	4. 7 9. 4  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDG s 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和 6 年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・電子契約の積極的な活用を推進する ・電子媒体での資料確認を積極的に推進する ・配付済み資料を持参する ・書類からデータによる文書保管を推進する	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和 6 年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・再利用物品コーナーを活用する ・分別を徹底する ・不要備品を再利用（机、棚等）する	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入 100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・環境配慮物品の調達を推進する ・グリーン購入に関する理解を深める	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和 6 年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・ブラインドを使用する ・空気攪拌（扇風機）機を併用する ・離席中はPCの省電力状態を徹底する ・断熱材等を利活用する	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDG s 目標ターゲット	振り返り
会議の運営	キャンパス間移動時間の有効活用等を推進するため、各種会議については、Web会議・メール会議を積極的に取り入れるとともに、対面会議においても、オンライン上での画面共有やプロジェクター等を活用することにより、コピー用紙使用の削減を図る。	・Web会議・メール会議の積極的な導入 ・PC、プロジェクター等の活用 ・会議資料のメール等での事前配布及び 会議の際のオンライン上での画面共有 ・紙配付資料の削減	7. 1 12. 2  	
働き方改革の実施	働き方については柔軟に対応し、テレワークの活用を推進する。また、休暇取得促進や業務効率化の観点から、業務フローの見直しやシステム化の検討を行い、更なる職員の柔軟な働き方に繋げる。	・テレワークの推進 ・休暇取得の促進 ・必要書類やフローの見直し ・システム化の検討	8. 5 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当 SDG s 目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和 6 年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面 N-up印刷又は裏紙で N-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・電子起案を積極的に推進する ・資料の電子共有による用紙削減	12. 2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和 6 年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・再利用物品コーナーでの活用 ・不要備品の再利用（机、棚等）	12. 2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入 100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・環境配慮物品の調達を推進 ・グリーン購入に関する理解を深める	12. 2 12. 7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和 6 年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・ブラインドの使用 ・空気攪拌（扇風機）機の併用 ・離席中におけるPCの省電力状態の徹底	7. 3 12. 2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当 SDG s 目標ターゲット	振り返り
リソースの創出	業務の見直しによる超過勤務の削減	年度末や年度初めなどで、超過勤務時間増の要因となっている業務について、現状の作業内容や課題を確認する。実行可能な改善策を検討し、チームで協力して取り組む。	7. 3 8. 3  	
研究環境の整備	研究棟のコピー機利用状況を把握し、経費削減に努めるよう教員へ周知する。 退職教員の研究機器、資料等の廃棄を行い、研究環境の整備を行う。	・研究棟コピー機の消耗品（用紙）は在庫を定期的に確認し、必要数を発注することで経費削減に努める ・退職教員の不要機器や資料について、関係部署と協力して整理・廃棄を進める	9. 1, 9. 4 12. 2, 12. 5, 12. 7 	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				

様式1（第8条関係）

<環境管理システム 令和7年度 目標設定・振り返りシート>

所管部署名 金沢八景キャンパス 教員

共通項目	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
省資源の取り組み	コピー用紙の使用量について、令和6年度実績以下を目標とする。	【必須取組】 ・会議や上局説明、打合せ時における資料は原則印刷しない ・やむを得ず印刷する場合は、両面N-up印刷又は裏紙でN-up印刷を検討 ・Web会議の積極的な活用 ・コピー用紙使用量の定例報告 【各取り組み】 ・授業用教材はYCU-Board、会議資料はメール配信とTeamsファイル機能を使用し、令和6年度以上に紙資料を控える	12.2 	
廃棄物減量・リサイクルの取り組み	廃棄物と資源化物の総量が令和6年度実績を超えないようにする。	【必須取組】 プラスチックごみ：新たな分別方法を理解して廃棄する 不要品：再利用コーナー等を活用する ペットボトル：マイボトルを推進する 【各取り組み】 ・リユースを有効活用し、令和6年度以上のごみ削減に努める	12.2 	
環境負荷の少ないグリーン購入の促進	消耗品、備品についてはグリーン購入100%を目指す。	【必須取組】 ・環境管理研修にて職員への啓発 ・カタログ又は見積先に確認 ・見積書の仕様欄等にグリーン購入の適合品であることを記入依頼 ・定例決裁簿等を通じ、各職場の責任者がチェック 【各取り組み】 ・令和7年度も国際総合科学群教員会議でグリーン購入の推奨を周知する	12.2 12.7 	
省エネルギーの取り組み	電力使用量を令和6年度実績以下とする。	【必須取組】 ・使用しない場所の消灯を実施する ・定時で退勤するよう心がける ・照明のLED化を推進する 【各取り組み】 ・令和7年度も研究室・実験室内の冷暖房の使い方、研究棟内のエレベーターホール、廊下、トイレのこまめな節電に取り組む	7.3 12.2  	
所管業務目標設定	年度目標	具体的な取り組み	該当SDGs目標ターゲット	振り返り
環境政策に関する研究への積極的な取り組み	大気科学に関する研究を実施し、その研究成果を公開することで、本学の大気環境への取り組み姿勢を示す。	・論文発表、Researchmap等で公表	6.1・6.3 7.2・7.3・7.6 13.1・13.6 14.1・14.2 15.1～15.7     	
海洋環境に関する研究への取り組み	研究成果を公開し、本学の海洋環境への取り組み姿勢を示す。	・論文発表、Researchmap等で公表	13.1・13.6 14.1・14.2  	
次年度の課題				
環境活動者の取り組み評価				